

宜産第 208 号
平成 22 年 5 月 21 日

沖縄県水産課長 殿

宜野座村農林水産課長
(公印省略)

平成 21 年度離島漁業再生支援交付金の実施状況の公表について

平成 22 年 5 月 11 日付け農水第 343 号で依頼のあったみだしのことについて、別紙のとおり提出します。

別添参考様式 1

離島漁業再生支援交付金による取組概要

1. 集落協定の概要

都道県名：沖縄県

市町村名：宜野座村

協定締結集落名：漢那・惣慶・宜野座

交付金額：20,128 千円（うち平成 21 年度交付金額 7,819 千円）

協定参加世帯数：94 世帯（うち漁業世帯 94 世帯）

2. 協定締結の経緯

本村は、集落ごとの結束や連帶意識が非常に強い地域である反面、集落を越えた協業・協働意識が希薄な傾向にある。その中で、漁業を取り巻く環境は、資源の減少による漁獲量の低迷や高齢化等により大変厳しい状況にある。そのため今後は、水産資源の効率的な利用を図り、もって地域沿岸漁場の生産の向上と漁家経営の安定向上を図る必要がある。

このため、漁場の保全や利用に関する話し合い、イベント等の各事業を通じて、人員の効率的活用や漁業者の連帶意識の向上を図り、漁業活動が継続的に取り組める環境を整える必要があることから、宜野座集落・惣慶集落・漢那集落は集落協定を締結し、共同で離島漁業再生支援交付金による漁業再生活動に取り組むこととした。

3. 取組の内容

①漁場の生産力の向上に関する取組状況

・海岸清掃

良好な漁場及び海岸の保全を図るため 10 月 24 日と 11 月 22 日の 2 回、漢那漁港周辺海岸及び宜野座漁港周辺海岸の清掃を実施した。

・漁場監視

貴重な漁業資源であるウニやサザエ等の密漁を防止するため、船舶による漁場監視を計 9 回実施した。

・アオリイカ産卵礁の設置

昨年度に製作した鋼製のアオリイカ産卵礁を漢那漁港沖約 800 m、水深約 7 ~ 8 m の場所に、2 基設置した。

・多目的藻礁の設置

イセエビや稚魚の生息環境を整備するため、惣慶沖約 500 m、水深約 6

～7mの場所に多目的藻礁（コンクリート製ブロック）を10個（5個1組）設置した。

②集落の創意工夫を活かした新たな取組状況

・体験漁業

海ブドウの販売促進と水産業への理解を深めてもらう目的に、3月20・21日の2日間開催された村産業まつりの会場において、大型水槽を設置して海ブドウ摘体験を実施した。

・モズクのPR活動

モズクの消費拡大と本土の消費者のモズクに対する意識調査を目的に、東京築地場外市場において8月7・8日の2日間、モズクの販売・モズク流しを実施しPR活動を行った。

・海まつりの開催

漁業への関心を高めるとともに地元水産物の普及を図ることを目的に、9月13日に「ぎのぎ海まつり」を開催。マグロ解体ショー、ウニ割り体験、コマ貝探し、モズク流し、海産物の即売、ハーリー大会、カヌ一体験等を実施した。

・水産物PRイベント

消費者に魚食の普及と地元で水揚げされた水産物の地産地消を推進するため、3月20・21日の2日間開催された村産業まつりの会場において、鮮魚の無料配布、マグロ解体ショー、モズク流しを行った。

4. 取組の成果

・海岸清掃

2日間、延べ50人が参加し漂着ゴミや不法投棄ゴミの撤去、草刈り等を行った。海岸清掃作業を実施したことにより、構成員の海岸環境の美化・保全意識への涵養が図られた。また、海辺のゴミ・流木等の除去により、満潮時の出漁に対する不安が払拭され、船舶航行の安全確保が図られた。

・漁場監視

延べ50人・船舶19隻で9回実施。昨年に引き続き継続して監視活動を実施していることで、密漁がなくなり資源保護と漁獲安定につながっている。

・アオリイカ産卵礁の設置

イカの漁獲向上を目指すため産卵礁を2基設置した。平成22年3月に設置したので具体的な成果は今後反映されることと思われる。産卵時期に合わせ今後の調査が必要である。

・多目的藻礁の設置

イセエビや稚魚の生息環境を整備し、漁獲量の向上を図るため、コンクリート製の多目的藻礁を10個製作・設置した。平成22年3月に設置したので具体的な成果は今後反映されることと思われるが、藻の付着や魚貝類の生息状況を今後調査していく予定である。

②集落の創意工夫を活かした新たな取組状況

・体験漁業

海ブドウの販売促進と水産業への理解を深めてもらう目的に、3月20・21日の2日間開催された村産業まつりの会場において、大型水槽を設置して海ブドウ摘体験を実施した。

・モズクのPR活動

モズクの普及促進を図る目的で、東京築地場外市場において8月7・8日の2日間、モズクの販売・モズク流しを実施しPR活動を行った。

・海まつりの開催

平成21年度離島交付金実施状況	
市町村名 宜野座村	

集落協定策定集落数 ①	3
交付対象集落数 ②	3
実施集落率 ①／②%	100%

1 集 落 協 定 締 結 数	協定締結集落名	宜野座・惣慶・漢那			
	一般・特認の別	一般			
	協定を策定したセンサス上の集落数 ①	3			
	協定参加世帯数	94			
	うち漁業世帯数	94			
	実施集落率 ①／②%	100%			
	漁場生産力向上の取組	3			
	種苗放流				
	藻場・干潟の管理・改善				
	産卵場・育成場の整備	○			
2 集 落 協 定 に 位 置 づ け ら れ た 活 動 内 容	水質維持改善				
	植樹、魚付き林の整備				
	海岸清掃	○			
	海底清掃				
	漁場監視	○			
	その他(オニヒトデ駆除)				
	その他(サメ駆除)				
	その他(藻場調査)				
	その他(パヤオの製作・設置)				
	創意工夫を活かした新たな取組	3			
3 交 付 金 額 と そ の 使 用 方 法	新たな漁具・漁法の導入				
	新規漁業への着業				
	新規養殖業への着業				
	協業化による経営収支の改善・安全性の向上				
	低・未利用資源の活用				
	品質の均一化に向けた取組				
	高付加価値化				
	流通体制改善				
	簡易加工				
	海洋レジャーへの取組				
	伝統漁法の取組				
	漁労技術の向上の取組				
	販路拡大	○			
	その他(先進地視察)				
	その他(インターネット開設)				
	その他(魚食普及活動)				
	その他(モズク培養種の技術開発)				
	その他(体験漁業)	○			
	その他(イベントの開催)	○			
当該年度の交付金額とその使用方法	交付金額(千円)	7,819			
	うち前年度からの繰越額	2,787			
	集落協定の管理体制における担当者の報酬	0			
	交付事務の委託料	425			
	話し合い・備品に関する経費				
	漁場生産力の向上に用いる経費	5,177			
	種苗放流	0			
	藻場・干潟の管理・改善	0			
	産卵場・育成場の整備	4,086			
	水質維持改善	0			

漁場監視の様子



海岸清掃の様子



ぎのざ海まつりの様子



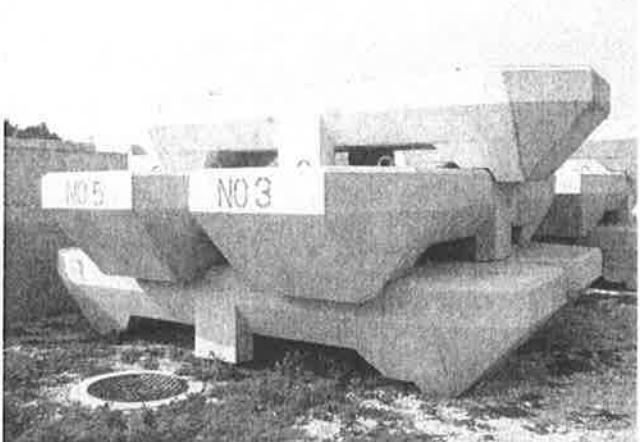
ぎのざ海まつりの様子



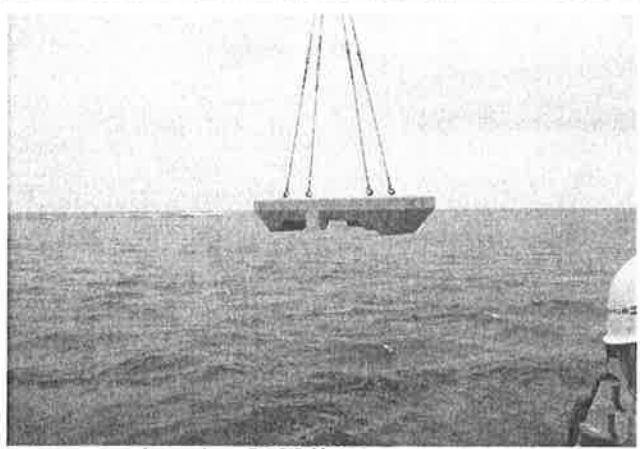
撮影:山本和也



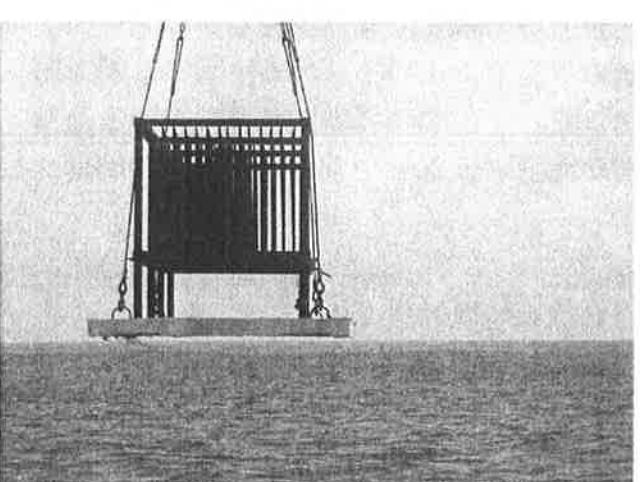
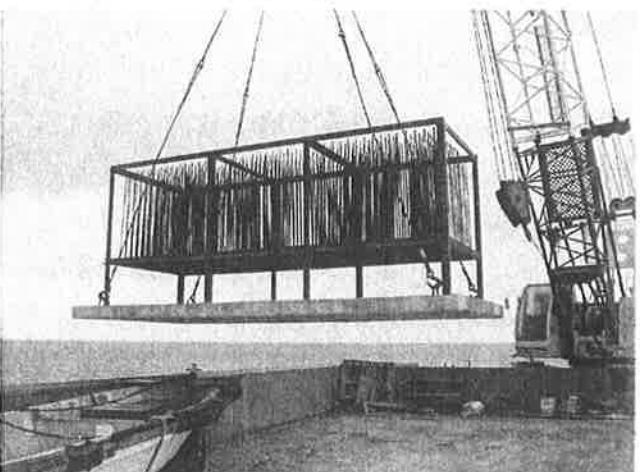
多目的藻礁の製作及び設置状況



モズク販路拡大イベント(築地場外市場)



アオリイカ産卵礁の設置状況



海ブドウ収穫体験の様子



鮮魚無料配布の様子(村産業まつり)



モズク流しの様子(村産業まつり)



マグロ解体実演の様子(村産業まつり)

